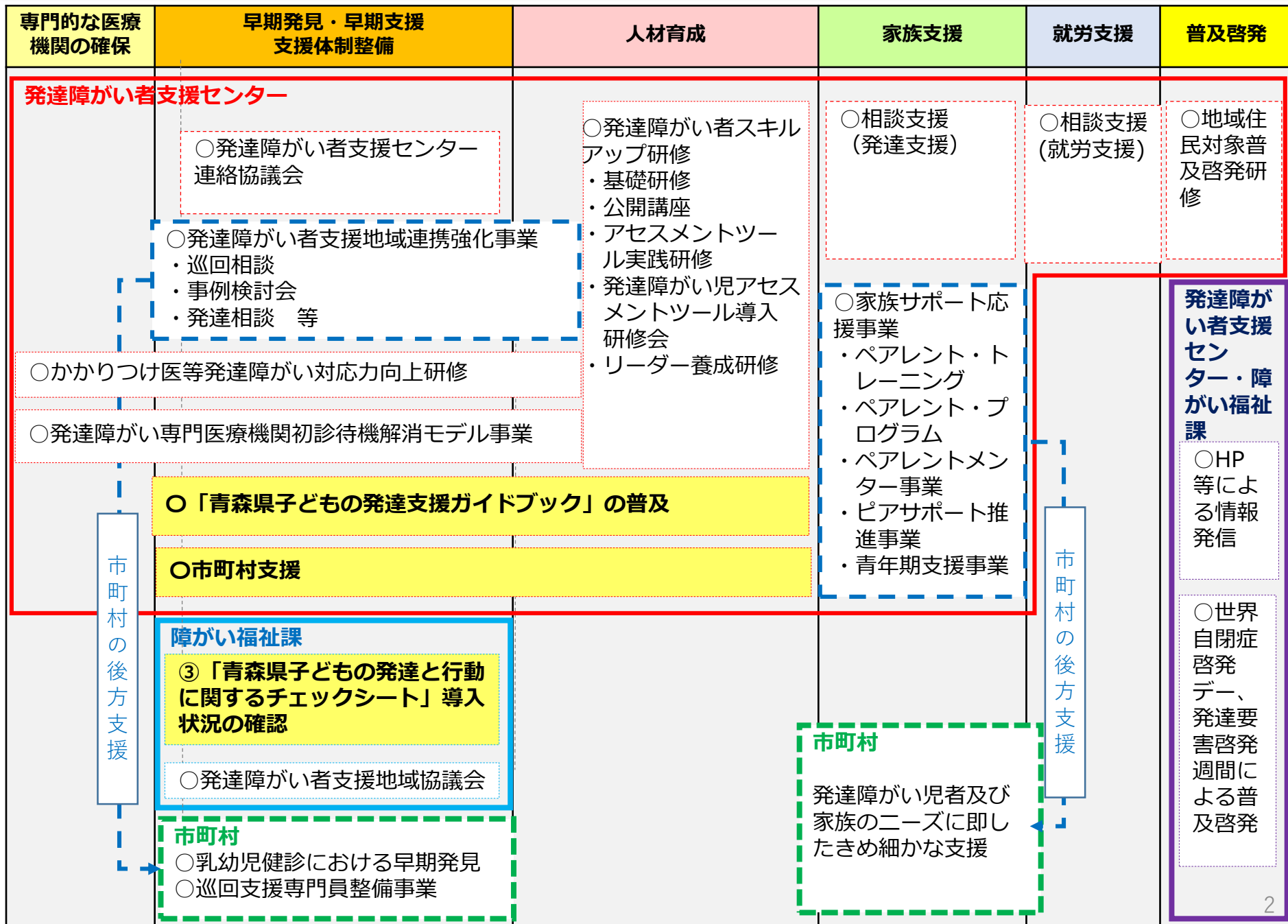


発達障がい児支援の取組について

令和7年1月31日

青森県健康医療福祉部
障がい福祉課

令和6年度青森県の取組（発達障がい児者支援体制図）



① 青森県子どもの発達支援 ガイドブックについて

青森県子どもの発達支援ガイドブックについて



- 発達障がいなどが心配される子どもについては、早い段階から、かつ日常的に個々の特性に合わせた適切な支援が必要
- 県では、主に乳幼児期の発達に関わる保育支援者等を対象に本ガイドブックを**令和4年3月に発行**
- 本ガイドブックは、医療、保健、教育、福祉、保育、当事者団体等多分野で構成される編集委員会から意見聴取の上、弘前大学と県が監修のもと、青森県発達障がい者支援センター「ステップ」が作成
- 令和6年度は青森県子どもの発達支援ガイドブック活用研修会を開催
(保育士、看護師、教員等112名参加)
- 増刷要望が多いため、改定・増刷の検討予定

②青森県子どもの発達と行動に 関するチェックシート 及び 活用マニュアルについて

【目的】

本チェックシートは、3歳児健康診査において、発達障がいに係る気になる特徴が平均的なものか、支援等を要する状態なのかを判断するとともに、対象児の得意なこと苦手なことを明らかにし、早期に適切にサポートすることを目的としている。

【対象年齢】 3歳～4歳

【所要時間】 1人あたり10分

【項目数】 38項目（SSD－14：14項目、CLASP-3y：24項目）

【付ける対象】 保護者等

【質問項目の内容】

①SSD-14：社会性発達スクリーニング

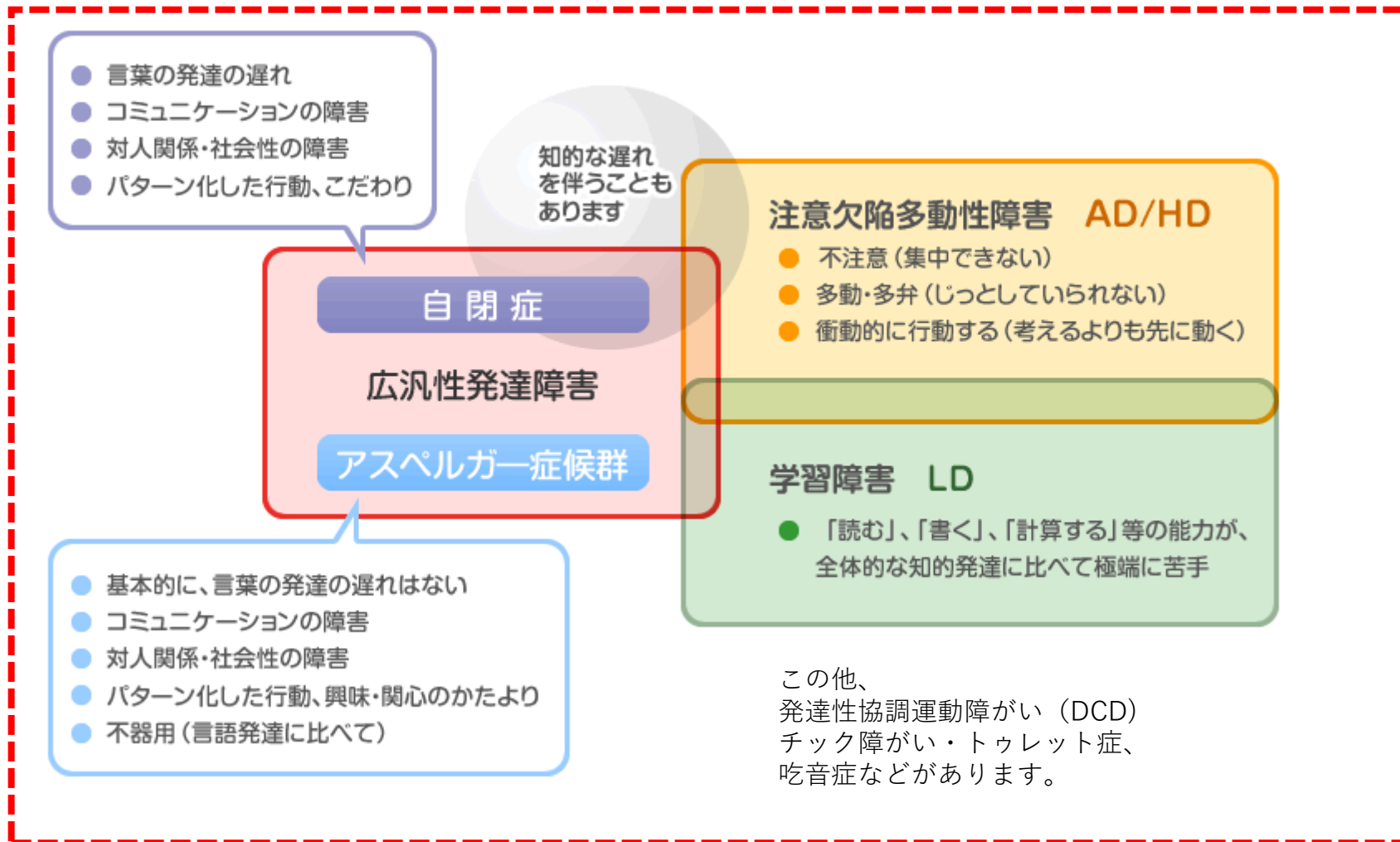
保護者が14項目についてチェックすることにより、仲間関係や落ち着きのなさ等社会性の困難さに気づくためのもの。コミュニケーションを中心とした子どもの社会性の発達を広くカバーするスクリーニング尺度

②CLASP-3y：子どもの様子に関する観察シート3歳版

目立ちにくい4つの状態（吃音、チック、限局性学習症、発達性協調運動症）に気づくための24項目のスクリーニング尺度

チェックシートの評価対象の整理

チェックシートの評価対象

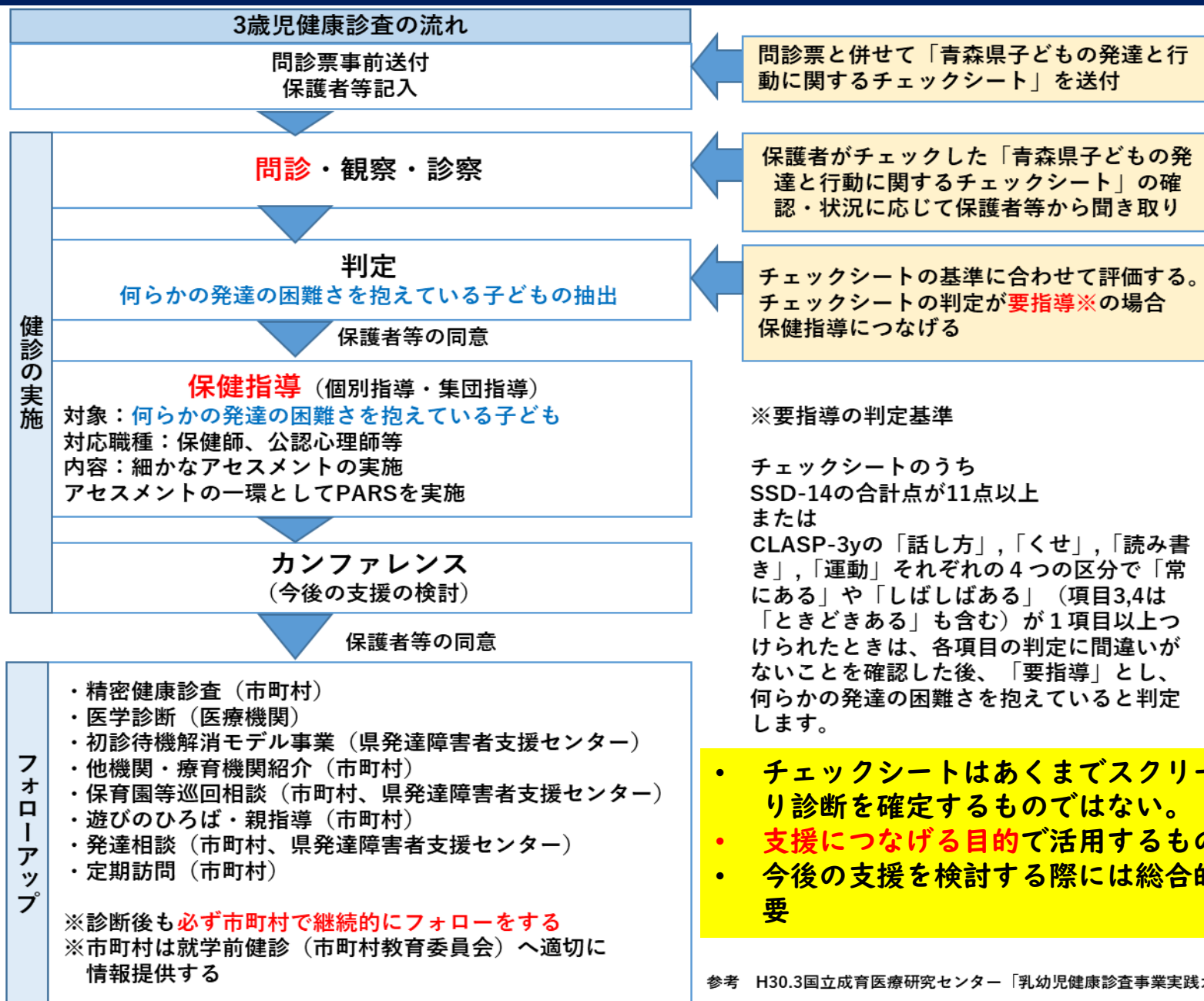


出典：政府広報オンライン

<https://www.gov-online.go.jp/featured/201104/index.html>

R48.22 齊藤まなぶ氏「青森県子どもの発達支援ガイドブック活用研修会」資料

チェックシートの位置づけ



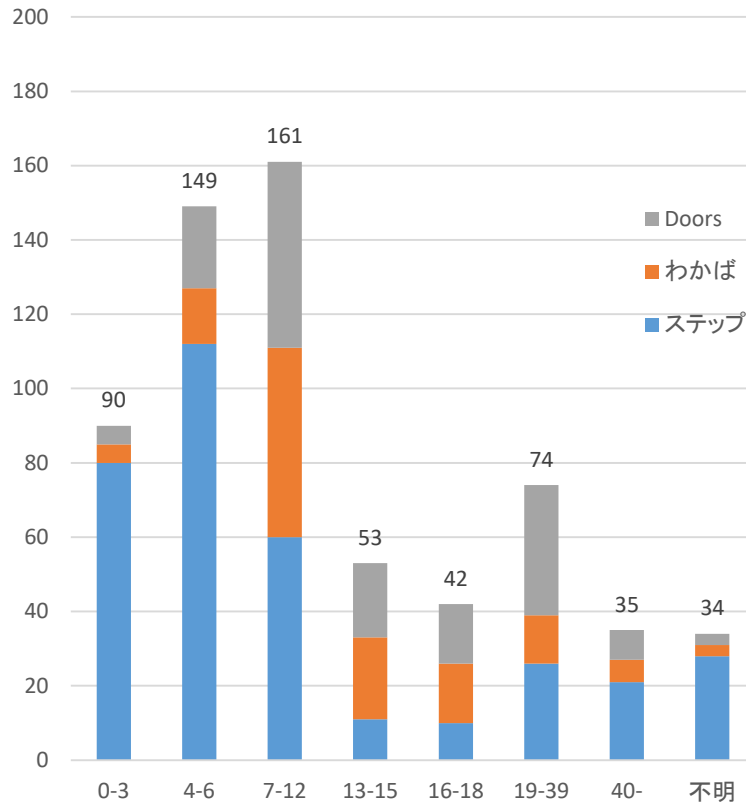
取組の経過

時期	内容
令和3年度	【市町村の取組状況等の把握及び今後の取組の方向性について整理】
令和4年度	【アセスメントツールの作成】
R4.6	市町村ヒアリング調査を実施（乳幼児健診の実態及び細かなニーズを把握）
R4.9	第1回アセスメントツール作成委員会
R4.9～R5.2	アセスメントツールの作成・検討
R5.3	第2回アセスメントツール作成委員会 「青森県子どもの発達と行動に関するチェックシート」Ver1作成
R5.3	「市町村あて通知（チェックシートの作成と今後の方向性について周知）」
令和5年度	【マニュアルの作成・市町村等へ伝達・導入の整備】
R5.7	第3回アセスメントツール作成委員会
R5.8～9	市町村対象「青森県子どもの発達と行動に関するチェックシート」研修会の実施（2回）
R6.1	「青森県子どもの発達と行動に関するチェックシート」活用マニュアルの作成 県医師会、郡市医師会及び市町村あて通知（チェックシート及びマニュアルの周知）」
令和6年度	【市町村等へ伝達・導入状況の確認】
R6.8～9	「青森県子どもの発達と行動に関するチェックシート」導入研修会
R6.11	市町村における導入状況の確認（導入済み10市町村）

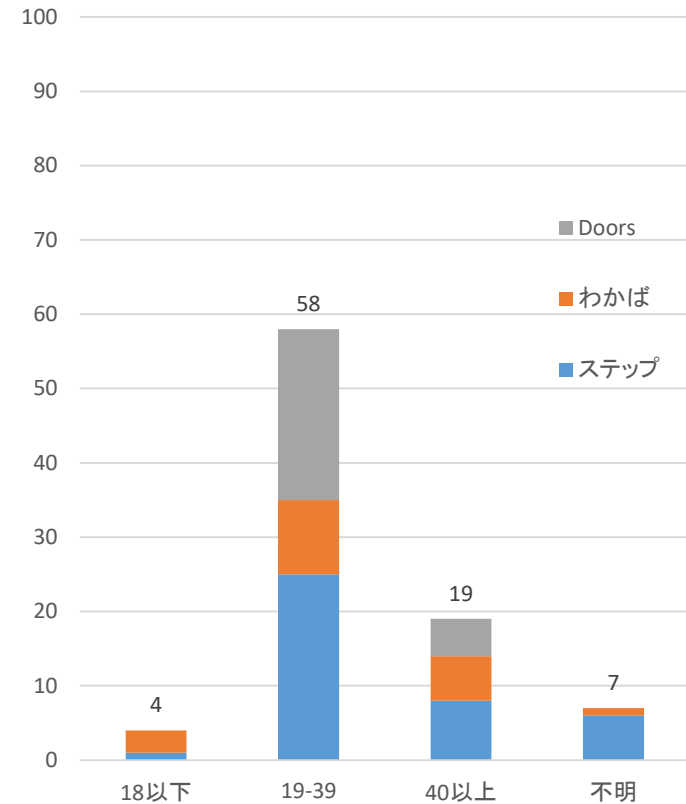
③ 発達障がい者支援センター取組状況

発達障がい者支援センター相談支援人員（支援内容別）

発達支援 計638件（R6.4～11月）

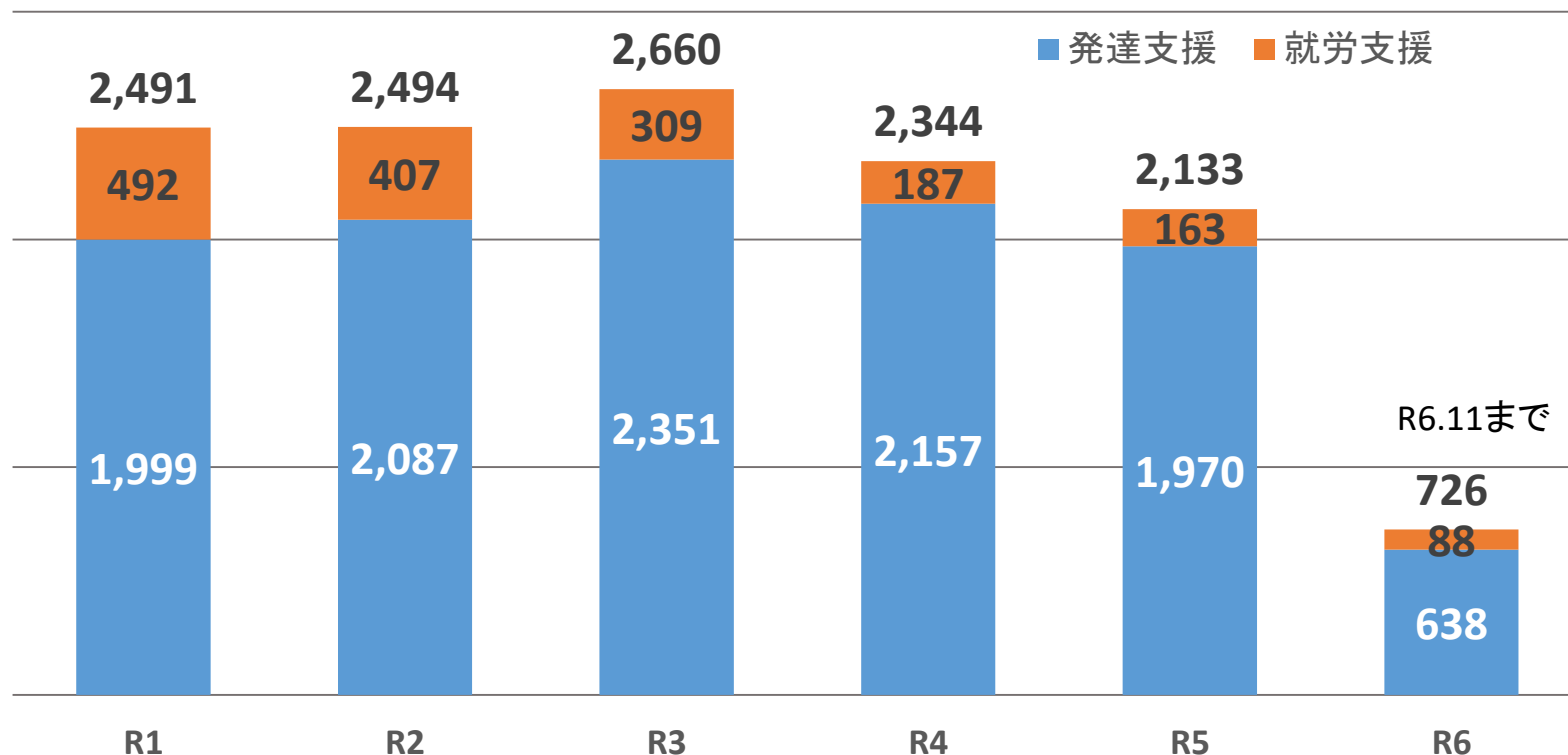


就労支援 計88件（R6.4～11月）



ステップの乳幼児期の相談が多い。そのほか、就学期、青年期の相談が多くなっている。

発達障がい者支援センター相談支援人員推移(支援内容別)



令和6年度の相談実支援人員は半数以下に減少している。
これは、相談実支援人員のカウント方法の変更によるものであるため、単純に比較できない。

発達障がい者支援センターによる支援

R6.12現在

	箇所数	支援回数	助言対象者 延べ人数
発達相談、乳幼児健診への支援	6 市町村	28回	270名
保育園等に対する助言	10か所	25回	51名
小中学校に対する助言	8校	21回	52名
その他カンファレンス参加	10か所	15回	49名

その他カンファレンスは、児童発達支援事業所、放課後等デイサービス、生活介護事業所、企業、高等学校、特別支援学校等

研修開催実績①

名称	対象	参加者数	担当センター
R6世界自閉症啓発デー・発達障害啓発週間	県民	76	ステップ
ご家族対象茶話会in平内町	保護者	3	ステップ
ペアレント・プログラム青森	支援者・保護者	121	ステップ
ペアレント・トレーニング指導者養成研修会	支援者	122	ステップ
ペアレント・トレーニング①	支援者・保護者	63	ステップ
青森県子どもの発達と行動に関する チェックシート導入研修会	支援者	123	ステップ
公開講座	県民	101	ステップ
家族対象茶話会inむつ	保護者	10	ステップ

発達障がい者支援センターによる支援

研修開催実績②

R6.12現在

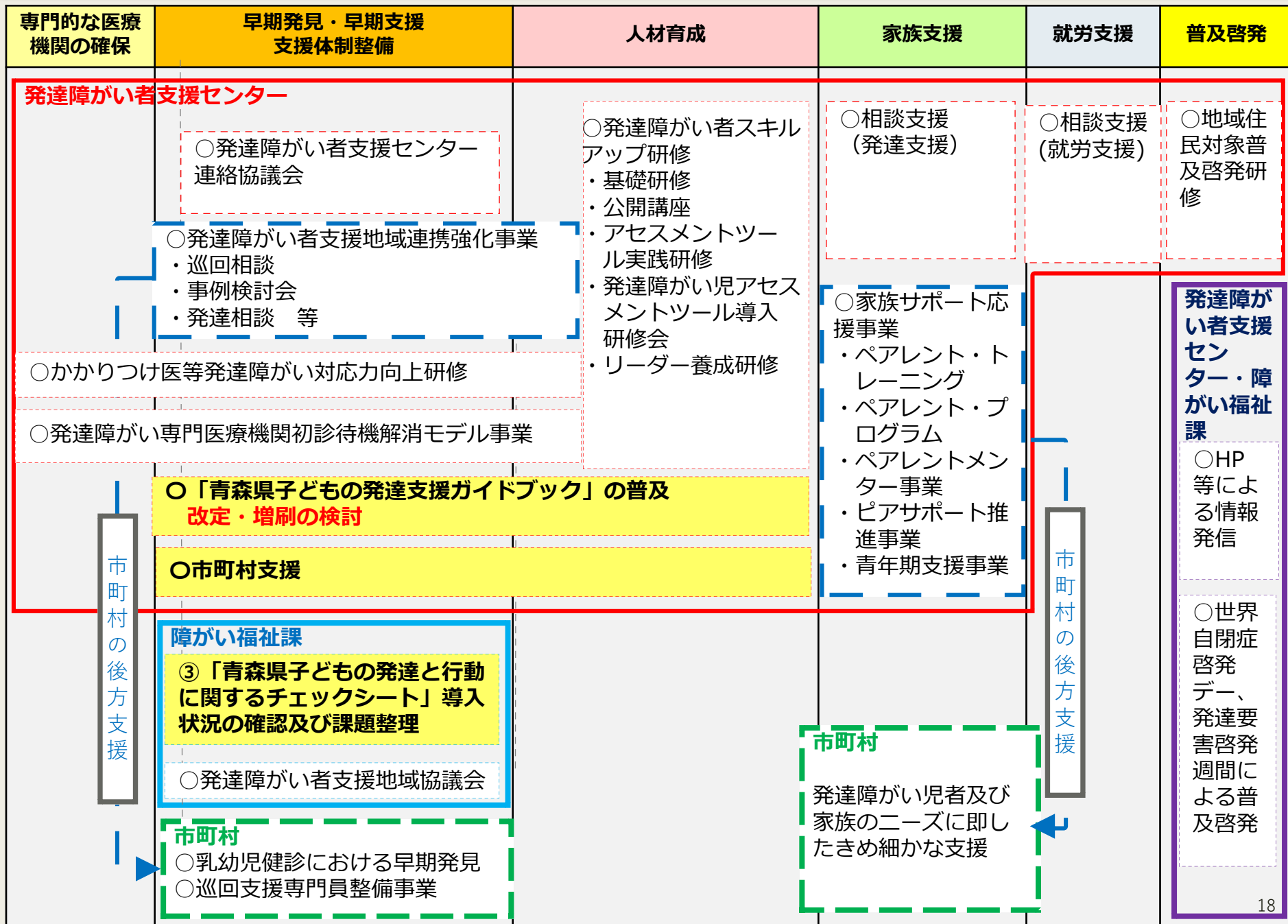
名称	対象	参加者数	担当センター
ペアレント・プログラム平内町	支援者・保護者	64	ステップ
アセスメントツール実践研修会（Vineland-Ⅱ）	支援者	17	ステップ
日本版感覚プロファイル研修会	支援者	37	ステップ
家族対象茶話会in青森	保護者	5	ステップ
ティーチャーズ・トレーニング研修会	保育士	11	ステップ
ペアレント・トレーニング指導者養成研修会フォローアップ	支援者	16	ステップ
ペアレント・プログラム（つがる市）	保護者・支援者	106	わかば
強度行動障害支援セミナー	教育・福祉・医療・保健分野の職員	195	わかば
スキルアップ研修（1回目・2回目）	教育・保育・福祉従事者	54	わかば
スキルアップ研修	保育士、教員、放課後児童クラブの職員等	100	Doors
ペアレントメンター養成研修	県内の発達障がい児者の家族団 体で活動する方	5	Doors
ペアレントメンターフォローアップ研修	県内の発達障がい児者の家族団 体で活動する方	23	Doors

ペアレントトレーニング等の取組状況

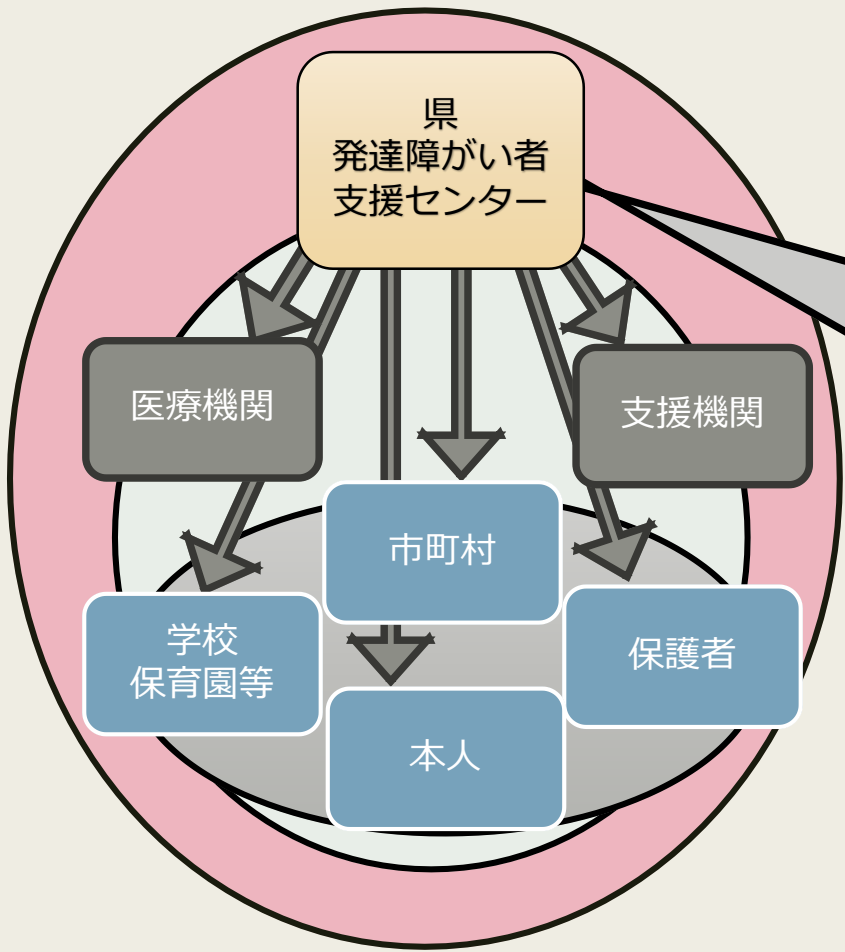
	令和 4 年度	令和 5 年度	令和6年度
ペアレント・ トレーニング を実施してい る市町村数	2 場所 ・ 八戸市 ・ 大間町	3 場所 ・ 弘前市・三沢市 ・ 大間町	5 場所 ・ 弘前市・三沢市 ・ むつ市・大間町 ・ 東通村
ペアレント・ プログラムを 実施している 市町村数	2 場所 ・ 鱒ヶ沢町 ・ 大間町	6 場所 ・ 三沢市・むつ市 ・ 平川市・平内町 ・ 大間町・東通村 ※発達障がい者支援センターと協働で行っている自治体含む	7 場所 ・ 三沢市・むつ市 ・ つがる市・平川市 ・ 平内町・大間町 ・ 東通村

④令和 7 年度の取組の方向性

令和7年度青森県の取組（発達障がい児者支援体制図）



青森県における発達障がい者支援体制図



専門的な医療機関の確保	早期発見 早期支援 体制整備	人材育成	家族支援	就労支援	普及啓発
<ul style="list-style-type: none">・ 発達障がい者支援地域協議会・ かかりつけ医等発達障がい対応力向上研修・ 発達障がい専門医療機関初診待機解消モデル事業・ 発達障がい者スキルアップ研修・ 家族サポート応援事業・ 地域住民対象普及啓発研修・ 自閉症啓発デー、発達障がい啓発週間・ 青森県子どもの発達支援ガイドブック・ 青森県子どもの発達と行動に関するチェックシート・ 相談支援（発達支援、就労支援）					

市町村の役割

第一の身近な相談窓口

発達センターの役割

専門的支援・地域支援